

## 医局長就任のご挨拶

鹿児島大学病院 心臓血管内科 医局長 池田義之



本年 4 月 1 日より平成 27 年度の鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学の医局長を拝命いたしました。大石教授が当科を主宰されるようになって以降、鹿児島県の循環器領域における診療・研究・教育の拡充が行われてきました。なかでも“顔の見える診療”をスローガンに「病診連携の会」を開催されることで、地域医療機関や関連病院の先生方との密接な連携を図られてこられました。昨年度医局長を務められた高崎先生の発展的医局運営を踏襲し、こうした医療連携の発展や研究・教育の更なる充実に寄与していく所存です。どうぞご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

また、本年度末にあたる平成 28 年 3 月 5 日には、大石教授が学会会長として「第 26 回日本老年医学会九州地方会」を鹿児島で開催されます。私も本学会の事務局長として運営に携わせていただいております。我が国は超高齢化社会を迎えようとしています。高齢者人口の増加に伴い、QOL を損ねることなく多くの高齢者が少しでも健やかに長寿を享受できる環境を整えることは現代社会の大きな使命です。それ故本学会の果たすべき役割はより一層重要なものになっていると考えられます。大石教授のご発案のもと、シンポジウムでは「地方における高齢者医療」について各分野のエキスパートの先生方にご講演いただく予定です。その他、特色あるプログラム編成を行っているところです。皆様方には是非演題登録・ご発表を含めてご参加いただければ幸いです。ご支援の程どうぞよろしくお願い申し上げます。



### 心臓血管内科への紹介方法

#### FAX 新患予約 (8:30-17:00)

紹介患者予約申込書に必要事項を記載し、FAX で予約の申し込みをお願いします。

◆ 医務課外来初診予約担当：FAX 099-275-6698  
TEL 099-275-5168

予約申込書は下記にてダウンロードできます。

<http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/medical/shoukai.html>

#### 時間内 (平日 8:30-17:15)

◆ 緊急受診：ハートコール 099-283-9230

◆ 検査予約・その他：099-275-5731

(内科外来→心臓血管内科当番医へ)

#### 時間外 (平日 17:15-8:30, 土日祝日)

◆ 緊急受診：099-283-9350 (救急部当直)

### 心臓血管・高血圧内科学

#### 平成 27 年度 医局ならびに診療体制のお知らせ

- ・ 医局長 池田義之
- ・ 副医局長 高崎州亜
- ・ 外来医長 湯淺敏典
- ・ 副外来医長 樋口公嗣
- ・ 病棟医長 田中(窪田)佳代子
- ・ 副病棟医長 市来仁志 内匠拓朗
- ・ 教育担当 窪菌琢郎
- ・ 副教育担当 桶谷直也 赤崎雄一
- ・ 広報担当 桶谷直也

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35-1

◆ 医局 TEL:099-275-5318 FAX:099-265-8447

◆ 外来 TEL:099-275-5731

◆ 病棟 TEL:099-275-5742

Cardiovascular Medicine  
鹿児島大学病院 心臓血管内科

## 心嚢液貯留が骨格筋症状より先行した皮膚筋炎の1例

鹿児島大学病院 竹下沙和子, 徳重明央, 小代 彩, 内匠拓朗, 高崎州亜, 大石 充, 益田加奈子, 秋元正樹

<症 例>66歳女性 <主 訴>息切れ, 咳嗽  
 <既往歴>16歳: 肺結核.<家族歴・生活歴> 特記事項なし  
 <現病歴> 1ヶ月ほど前より呼吸困難を自覚し, 近医受診で著明な心嚢液および胸水貯留を指摘された。精査されたが, 原因の特定には至らず, さらなる精査目的に当科入院となった。  
 <現症> 身長 151.60 cm, 体重 52.90 kg, BMI 23.0 kg/m<sup>2</sup>, 意識清明, 体温 35.7 °C, 脈拍 80 /分, 血圧 126/62 mmHg, SpO<sub>2</sub> 95%(O<sub>2</sub> Nasal 1 L/min)。頭部: 眼結膜貧血なし・黄染なし, 口腔粘膜に異常なし。頸部: 頸部リンパ節腫脹なし, 甲状腺腫大なし。胸部: 心音減弱, 心雑音なし, 肺副雑音なし。腹部: 腸蠕動音正常, 軟。皮膚: 両膝関節伸側に紅斑(+), 四肢: 皮膚乾燥あり, 下腿浮腫なし, 表在動脈触知良好。神経学的所見: 上腕二頭筋, 腸腰筋 MMT4 の筋力低下。  
 <入院時皮膚所見>膝関節伸側を中心に, 熱感, 掻痒感を伴う軽度隆起性の紫紅色紅斑を認めた。



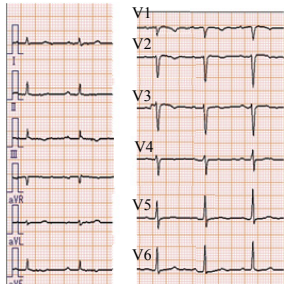
### <入院時検査所見>

[尿一般]Glucose (-), Protein (1+), Ketone (-)  
 [末梢血] WBC 8340 /μl (Neut 79.8%, Lymp 14.5%, Mono 3.1%, Eos 2.5%, Baso 0.1%), Hb 12.9 g/dl, Plt 26.3x10<sup>4</sup> /μl  
 [生化学] TP 6.3 g/dl, Alb 3.2 g/dl, AST 33 U/l, ALT 31 U/l, ALP 213 U/l, CK 524 U/l, BUN 16.4 mg/dL, Cr 0.66 mg/dL, Na 138 mmol/L, K 4.4 mmol/L, Cl 105 mmol/L, eGFR 67.9 mL/min/1.73m<sup>2</sup>, LDH 397 IU/L, CRP 1.26 mg/dL, HbA1c 5.1%, TG 161 mg/dL, HDL-C 24 mg/dL, LDL-C 124 mg/dL, BNP 21.1 pg/mL, フェリチン 303 ng/mL, C3 86 mg/dL, C4 26.7 mg/dL, RF 5.5 IU/mL, FT4 1.23 ng/dL, FT3 2.1 pg/dL, TSH 3.26 μIU/mL, MMP-3 62.2 ng/mL

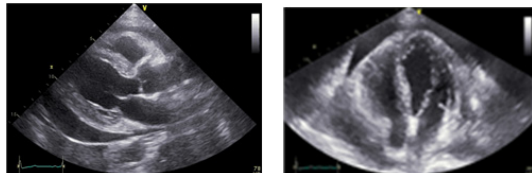
<各種抗体検査所見>抗 GAL 欠損 IgG 抗体 4.2 AU/mL, 抗 SCL70 抗体 17.5 U/mL, 抗 RNP 抗体 <2.0 U/mL, 抗 SSA 抗体 <1.0 U/mL, 抗 SSB 抗体 <1.0 U/mL, PR3-ANCA 抗体 <1.0 U/mL, MPO-ANCA 抗体 <1.0 U/mL, 抗 ds-DNA 抗体 7.5 IU/mL, 抗 CCP 抗体 148 U/mL, 抗核抗体 <40 倍, 抗 Jo-1 抗体 <1.0 U/mL, 抗 ARS 抗体 188.3 U/mL

<心電図>洞調律, 脈拍 80, 低電位・交互脈を認めた。

<胸部レントゲン> 心拡大を認め, 両側胸水貯留, 血管影の増強を認めた。

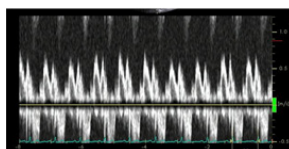


<心エコー検査>心嚢液は全周性に貯留しており, 右心系および左房に collapse sign を認めた。左室壁運動良好。肺高血圧なし。



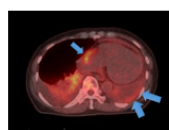
### <左室流入血流速波形>

呼吸性変動は 29%と有意な所見を認め, 奇脈や Collapse sign もあることから, 心タンポナーデと判断し, 心嚢穿刺を行った。



### <PET-CT>

両側背側肺野, 胸膜, 心膜に集積を認め, 胸膜炎, 心膜炎の所見。



### <心嚢液検査所見>

主たる細胞…リンパ球 (88.7%), TP 4.7 g/dL, LDH 226 U/L, ヒアルロン酸 1410 ng/mL, CEA 0.3, ADA 13.9 U/L, ANA <40, C3 47, C4 12.9, TG 6, AMY 37, RF <5.0

心嚢液は浸出液。ヒアルロン酸は, 中皮腫を疑わせるほどの上昇ではなく, 細胞診は悪性所見なく, 細菌培養でも抗酸菌の検出は認められず。

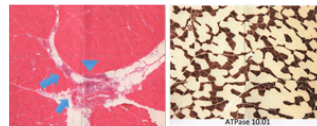
<心臓MRI>造影遅延像を認めず。

### <心嚢液貯留の鑑別疾患>

①悪性腫瘍②甲状腺機能低下③膠原病④腎不全⑤右心不全⑥上行大動脈解離⑦原因不明の心膜炎⑧ウイルス性, 細菌性, 結核性, マイコプラズマ, 真菌, 寄生虫⑨Inflammatory (炎症性)⑩筋梗塞後症候群 (Dressler's syndrome), 放射線による心膜炎など⑪尿毒症性心膜炎, 薬剤性。

・悪性腫瘍に関しては, 細胞診や腫瘍マーカー, PET-CT や前医での精査で否定的。結核性に関しては, 肺結核の既往があったことから, 各種検査を行ったが, 心嚢液長期培養を行っても結核菌は検出されず, 他の検査からも否定的。膠原病に関しては, 皮膚症状や抗 ARS 抗体, CK 上昇より皮膚筋炎が疑われた。

<病理組織学的所見>皮膚筋炎が疑われたことから, 筋生検を行った。筋線維にばらつきを認め, 炎症細胞の浸潤を認めた。



### <皮膚筋炎の診断基準>

#### ① 皮膚症状

(a)ヘリオトロープ疹: 両側又は片側の眼瞼部の紫紅色浮腫性紅斑 (b)ゴットロンの徴候: 手指関節背面の角質増殖や皮膚萎縮を伴う紫紅色紅斑 (c)四肢伸側の紅斑: 肘, 膝関節などの背面の軽度隆起性の紫紅色紅斑 ②上肢又は下肢の近位筋の筋力低下 ③筋肉の自発痛又は把握痛 ④血清中筋原性酵素 (クレアチンキナーゼ又はアルドラーゼ) の上昇 ⑤筋電図の筋原性変化 ⑥骨破壊を伴わない関節炎又は関節痛 ⑦全身性炎症所見 (発熱, CRP 上昇, 又は赤沈亢進) ⑧抗 Jo-1 抗体陽性 ⑨筋生検で筋炎の病理所見: 筋線維の変性及び細胞浸潤

・本症例では, 皮膚症状, 近位筋の筋力低下, CK 上昇, 筋電図上の筋原性変化, CRP の上昇, 筋生検での細胞浸潤を認めたことから, 皮膚筋炎と診断。

#### <まとめ>

・骨格筋症状ははっきりせず, 心嚢液貯留による息切れを主訴に入院され, 原因として各種疾患が疑われたが, 悪性腫瘍, 結核は否定的であった。

・膝伸側の紅斑, 近位筋力の低下, CK 上昇, 筋生検にて皮膚筋炎に矛盾しない所見であり診断が確定した。

・心嚢液貯留が骨格筋症状に先行する症例もあり, より注意深い身体診察が重要と思われた。

<結語>心嚢液貯留が骨格筋症状より先行した皮膚筋炎の症例を経験したので報告した。

## ＜心臓血管内科 外来担当表＞

外来医長：湯淺敏典 副外来医長：樋口公嗣

外来受付は完全予約制（午前のみ）初診・再診ともに曜日に関わらず診察いたします。

※各曜日ともに、今まで通り専門にかかわらず一般循環器診察全般をお受けいたしますが  
専門的な診察・治療をご希望の患者様のために下記専門をご参照ください。

※術前精査のご依頼は、予約時にお伝えください。

※急変時や急患など、緊急に検査や治療が必要な患者様の場合は、内科外来  
(099-275-5731) にお電話下さい。当番医が対応いたします。

※**専門外来のご案内**：肺高血圧(月)、冠動脈疾患(月)、高血圧(水)、末梢血管疾患(水)、  
心不全(木)、不整脈(金)、心筋症(金)、  
成人先天性心疾患(月・火・木)

	担当医	専門	心エコー外来	特殊検査	当番医
月	宮田 高崎 内匠 窪田 奥井 才原	動脈硬化・脂質異常・高血圧・心不全 <b>成人先天性心疾患専門外来</b> <b>冠動脈疾患専門外来</b> <b>肺高血圧専門外来</b> 不整脈 虚血性心疾患・動脈硬化	茶圓 (湯淺)	心筋シンチ：樋口/研修医 CPX：窪菌 トレッドミル：主治医施行	宮田
火	大石教授 宮田 湯淺 嘉川 奥井 川添(真)	教授外来・難治性高血圧 動脈硬化・脂質異常・高血圧 弁膜症・ <b>成人先天性心疾患専門外来</b> 女性外来 不整脈 術前・循環器一般	堀添 茶圓 (AM) 高崎	トレッドミル：主治医施行	湯淺
水	宮田 高崎 池田 窪田 赤崎	動脈硬化・脂質異常・高血圧 弁膜症 <b>末梢血管疾患専門外来</b> 肺高血圧(再診) <b>高血圧専門外来</b>	堀添	トレッドミル：主治医施行	高崎
木	桶谷 湯淺 窪菌 奥井 茶圓	不整脈 弁膜症 <b>心不全専門外来</b> 不整脈 弁膜症・ <b>成人先天性心疾患専門外来</b>	堀添 高崎	心筋シンチ：才原/平川 CPX:窪菌 トレッドミル：主治医施行	桶谷
金	大石教授 桶谷 窪菌 赤崎 樋口	教授外来・難治性高血圧 <b>不整脈専門外来</b> 心不全・心臓リハビリ 高血圧・動脈硬化 <b>心筋症専門外来</b>	茶圓 (湯淺)	トレッドミル：主治医施行	赤崎

※病棟医外来：火、金

## 症例検討(ネットカンファレンス)のご案内

この度、当科では地域の先生方との連携強化のために、症例検討のページを作成いたしました。<http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~intmed1/clinic/case.html>

開業されている先生方、関連病院の医局員、学生さん、みなさまお気軽にご質問・ご相談いただけましたら幸いです。

ホームページのトップページ(PC版はトップページの左下、スマホ版はトップページ最新のお知らせ)に、右記のバナーがごさいます。



お勧めコンテンツ

NEW

症例検討(ネットカンファレンス)

※地域連携専用

各質問フォームへ進むには個人の「ユーザ名」と「パスワード」が必要です。1週間程度で発行いたしますので、職種(医師または保健師・栄養士・薬剤師または学生)とご所属・お名前などを記載いただき、医局 E-mail : [ichinai@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp](mailto:ichinai@m2.kufm.kagoshima-u.ac.jp) までお問い合わせください。

医師向け緊急版の受付は午前9時から午後4時までとさせていただきます。送信頂いた後に、外来(099-275-5731)までお電話いただき、外来当番にご連絡ください。1時間をめどに出来る限り速やかにメールを確認し、お返事さしあげます(事情によっては遅れる場合がございます)。

### 【ご注意事項】

個人情報<sup>※</sup>は伏せていただくなどフォームに記載されているご注意事項には十分留意頂けますようよろしくお願いいたします。

### 特任講師就任のご挨拶

池田義之 先生

(平成8年入局)



平成27年3月1日付けで鹿児島大学大学院歯学総合研究科心臓血管・高血圧内科学講座の特任講師を拝命しました。平成26年4月以降同科特任助教として、主に「末梢血管疾患(PAD)に対する専門外来」の開設や「心臓血管外科、生理検査室(超音波技師)、南風病院 整形外科と当科との“PAD/CLI 合同カンファレンス”」の立ち上げを行うとともに、「心血管老化に関する基礎研究」を主導し学会発表して参りました。今後も診療・研究の充実・発展に寄与させていただき所存です。ご指導ご鞭撻の程どうぞよろしくお願いいたします。

### <編集後記>

新年度のスタッフ交代があっても、相変わらず広報担当の私、桶谷と同様に引き続き担当してくれている有能な広報担当ラボランチンの下福さんで今年度もお送りします。病診連携広報誌に加えてホームページ・フェイスブックも随時更新しております。更新も頻繁で、内容も好評ですので是非ご覧ください。ホームページには新たに症例検討コーナーを設けましたので是非ご利用ください!

当科ホームページはこちら →



### 異動のご挨拶

樋口公嗣 先生

(平成10年入局)



天陽会中央病院・鹿児島医療センターを経て、2015年4月に鹿児島大学病院へ復帰となり、特任助教を拝命いたしました。皆様のお役に立てるよう、診療・研究に全力で頑張りますので何卒よろしくお願いいたします。

佐々木雄一 先生

(平成19年入局)



平成19年に入局後、鹿児島市立病院、えびの市立病院、鹿児島医療センター、南風病院で勤務し、平成27年4月より鹿児島大学病院心臓血管内科に異動となりました。これまで地域の先生方より多数の症例をご紹介いただき誠にありがとうございました。大学病院でも地域医療のために少しでもお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

桜ヶ丘 Heart Club 第5号

平成27年4月18日発行

発行者 大石 充

編集 桶谷直也

